

部局名	安全環境部			所属名	生活安全課			所属長名	宍倉 泰雄			電 話	483-1151 内線：3110		
-----	-------	--	--	-----	-------	--	--	------	-------	--	--	-----	------------------	--	--

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	9129		事務事業名称	一般会計繰出金							短縮コード	経常		臨時	9129
予算区分	会計	15	交通災害共済事業特別会計		款	04	諸支出金		項	01	繰出金	目	01	一般会計繰出金	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他					根拠法令等		八千代市特別会計条例							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）															
平成17年6月30日付交通災害共済制度廃止により、基金及び特別会計を清算し、一般会計へ繰り出しする。															
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	5本の柱（章）	99	施策体系外の事業（柱）						
平成18年3月31日付交通災害共済特別会計を廃止							大項目（節）	99	施策体系外の事業（大項目）						
							中 項 目	99	施策体系外の事業（中項目）						
							小項目（施策）	99	施策体系外の事業（小項目）						
							細 項 目	99	施策体系外の事業（細項目）						
						実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	交通災害共済事業特別会計の廃止に伴う清算行為をし、一般会計に繰出す財務処理を行う。							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成17年度に実際に行ったこと： 平成18年3月20日付交通災害共済基金を取り崩し、特別会計に繰り入れ、平成18年3月31日付特別会計を清算し、一般会計に繰り入れする財務処理を行った。							
	※平成18年度に計画していること： 平成17年度で事業廃止							
意図 （何を狙っているのか）	交通災害共済特別会計の廃止による財務処理							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	交通災害共済特別会計の廃止							
区 分				単位	16年度	17年度		18年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	繰出金	千円	0	12,827	12,827	0	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	一般会計繰出金	千円	0	12,827	12,827	0	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	特別会計繰入金	千円	0	1	12,827	0	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード		9129	事務事業名称	一般会計繰出金			所属名	生活安全課
			単位	1 6 年度	1 7 年度		1 8 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	0	12, 827	12, 827	0	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳				一般会計繰出金12, 827千円	一般会計繰出金12, 827千円		
人件費 (B)			千円	0	174. 5	174. 5	0	
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円	0	13, 001. 5	13, 001. 5	0	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由					
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☐ 結び付いている	施策体系外の事業である。					
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☒ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☒ 達成している	交通災害共済制度の廃止					
			☐ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある						
			☐ 可能性はない						
			☐ 評価対象外事項						
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☐ 現状のままでよい						
			☐ 見直す必要がある						
☐ 評価対象外事項									
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある						
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☐ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、 具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等						
			☐ 臨時的任用職員等の活用						
			☐ I T化等業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 （所管部署）		
			☐ 上記以外の方法		2		実施主体 （所管部署）		
			⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある				
	☐ ない								

コード	9129	事務事業名称	一般会計繰出金				所属名	生活安全課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			交通災害共済制度の廃止			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
	☒ 廃止							
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
今後の方向性	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			交通災害共済制度の廃止	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☒	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
特になし	

所属長コメント	交通災害共済制度は廃止されたが,会員期間中の交通事故による災害が発生した場合，見舞金等の支給をするために，経過措置を設け，基金・特別会計を清算し，一般会計より支給するための財務処理であります。	
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続	・所期目的を達成していることにより廃止とすべき。 ・廃止決定事業。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
	☐ その他	
	☒ 廃止	
	☐ 休止	
	☐ 現状のまま継続	